

事後評価制度について

◎事後評価の目的

国庫補助金を用いて行った事業について、事業完了後に事業効果などを確認し、今後の事業や同様の計画の見直しなどに反映する

【国庫補助金の事業の流れ】

課題

地域が抱える課題を抽出

計画策定

課題の解決に向け、3～5年で事業計画を策定

(社会資本総合整備計画)

事業の実施

計画に基づいた事業を行う

事後評価

評価の報告、公表の実施

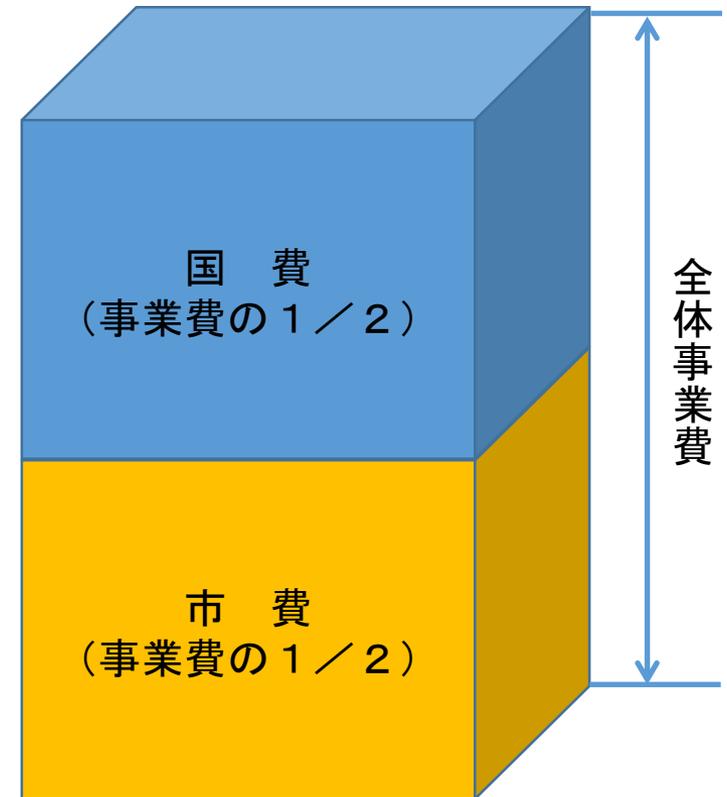
(学識経験者等の第三者の意見を求めるように努め、
地域住民の方へ公表することとされています)

同様の計画へ反映

社会資本整備総合交付金（国庫補助金）について

下水道や道路、河川などの整備をするために、色々なメニューの中から選択して事業を行うことが出来る、総合的な交付金として平成22年に創設。

（※平成21年度以前は国が予算化した、限られた事業のみが国庫補助金とされていました。）



下水道事業における国庫補助金の種類について

- 浸水対策 : (雨水管整備 : 道路排水などを処理する雨水管の整備事業)
- 未普及対策 : (污水管整備 : 道路内に埋設される污水管の整備事業)
- 改築事業 : (ストックマネジメント計画に基づく長寿命化や更新事業)
- 地震対策 : (管路やポンプ場の耐震対策やマンホールトイレなどの事業)
- 水質改善等 : (水質改善が必要とされている合流式下水道の改善事業)
- 資源エネルギー、広域化共同化等
: (汚泥などの再生資源利用、組織の統合や事務協力など)
- 官民連携 : (民間活力を積極的に活用する事業)

※ 赤 : 桶川市で行っている事業

桶川市下水道事業の社会資本整備計画

- **浸水対策：雨水管整備事業（H30～R4）**

（桶川市における循環のみちの実現〈第二期〉（防災・安全）（重点計画））

- **未普及対策：污水管整備事業（R2～R6）**

（桶川市における公共下水道の未普及解消と予防保全〈第二期〉）

- **改築事業：ストックマネジメント推進事業、DX推進事業（R4～R8）**

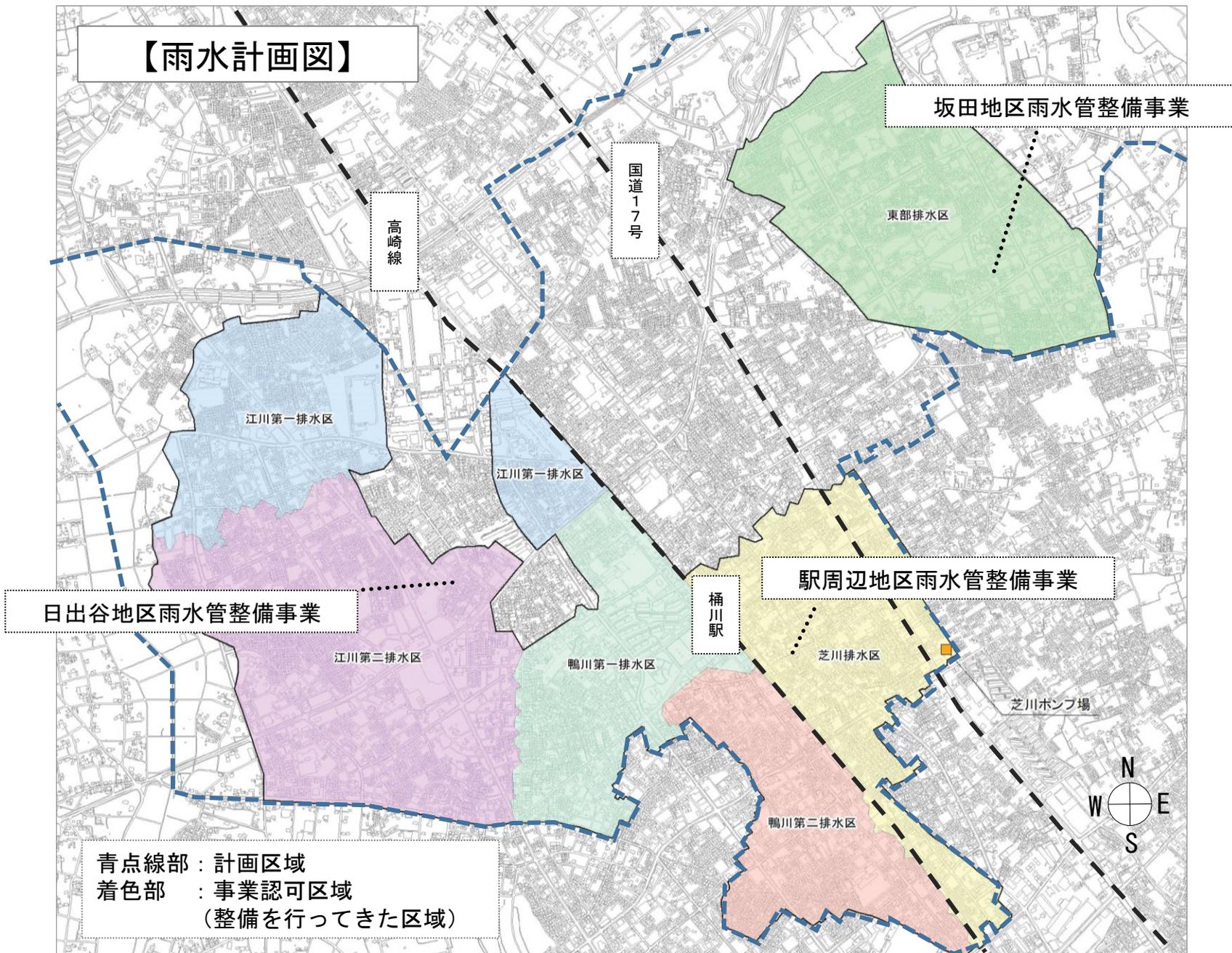
（桶川市における公共下水道の整備・改築計画）（防災・安全））

◎国庫補助金をもらうためには、1期3～5年単位で計画策定するのを基本となります

計 画 の 概 要

計画名称	桶川市における循環のみちの実現〈第二期〉（防災・安全）（重点計画）			
計画の期間	平成30年度～令和4年度（5年間）			
計画の目標	不浸透域の増大や局所的な集中豪雨に対応するため、市街化区域内を中心に雨水管渠の整備を進め、浸水対策を図る。			
計画の成果目標 （定量的指標）	下水道による都市浸水対策達成率を63.2%（H30）から64.4%（R4）に増加させる。			
定量的指標の 定義及び算定式	項 目	現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	R2末	R4末
	下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha） ／浸水対策を実施すべき面積 （事業認可面積：523ha）	63.2%	63.8%	64.4%
要素事業	日出谷地区雨水管整備事業 坂田地区雨水管整備事業 駅周辺地区雨水管整備事業			

【雨水計画図】



【日出谷地区雨水管整備事業】

平成30年度							
(防災・安全)							
No.	工事名	内容	契約額(円)	整備面積 (整備率)	補助基本額(円)	請負業者名	工期
					補助額(円)		
1	公共下水道 30-1工区 管渠工事	□1,300×1,300mm L=86.42m 開削	61,117,200	5.12ha (0.9%)	61,117,200 (30,558,600)	(株)山中土建工業	H30.5.29 ~ H30.10.31
2	公共下水道 30-2工区 管渠工事	□1,300×1,300mm L=24.88m φ450mm L=4.60m 開削	24,840,000		23,760,000 (11,880,000)	(株)島村建設	H30.9.11 ~ H31.1.30
3	公共下水道 30-3工区 管渠工事	φ700mm L=5.70m □1,100×1,100mm L=30.40m □1,200×1,200mm L=28.09m 開削	57,672,000		55,122,800 (27,561,400)	浅見工業(株)	H30.5.29 ~ H30.12.10
	計	管渠延長 180.09m	143,629,200	整備後計 335.66ha (64.2%)	140,000,000 (70,000,000)		

【日出谷地区雨水管整備事業】

平成31年度(令和元年度)

(防災・安全)

No.	工事名	内容	契約額(円)	整備面積 (整備率)	補助基本額 (円)	請負業者名	工期
					補助額(円)		
1	公共下水道 31-1工区管渠工事	□1,200×1,200mm L=14.49m □1,300×1,300mm L=37.44m 開削	44,000,000	5.49ha (1.0%)	44,000,000 (22,000,000)	渡辺工業(株)	R1.5.29 ~ R1.11.15
2	公共下水道 31-2工区管渠工事	大字下日出谷地内 φ600mm 68.20m φ700mm 68.80m 開削	27,280,000		26,740,000 (13,370,000)	(株)島村建設	R1.7.9 ~ R2.1.31
3	公共下水道 31-4工区管渠工事	大字下日出谷地内 φ600mm 14.10m φ700mm 16.00m 開削	7,260,000		7,260,000 (3,630,000)	(株)清水建材工業	R1.10.30 ~ R2.3.10
	計	管渠延長 計219.03m	78,540,000	整備後計 341.15ha (65.2%)	78,000,000 (39,000,000)		

【日出谷地区雨水管整備事業】

年度別工事一覧

令和2年度								
(防災・安全)								
No.	工事名	内容	契約額(円)	整備面積 (整備率)	補助基本額(円)		請負業者名	工期
					補助額(円)			
1	公共下水道 2-1工区 管渠工事	φ 600mm 49.50m 開削	10,010,000	1.35ha (0.3%)	10,000,000 (5,000,000)		浅見工業(株)	R2.7.22 ~ R2.12.11
	計	管渠延長 計 49.50m	10,010,000	整備後計 342.5ha (65.5%)	10,000,000 (5,000,000)			

【駅周辺地区雨水管整備事業】

令和4年度							
(防災・安全)							
No.	工事名	内容	契約額(円)	整備面積 (整備率)	補助基本額(円)	請負業者名	工期
					補助額(円)		
1	公共下水道 R4-1工区 管渠工事	□1,200×500mm L=30.50m Φ900mm L=21.50m 開削	41,250,000	0.14ha (0.002%)	32,000,000 (16,000,000)	(株)清水建材工業	R4.7.22 ~ R5.2.28
	計	管渠延長 52.00m	41,250,000	整備後計 342.64ha (65.5%)	32,000,000 (16,000,000)		

事業実施後の成果

番号	要素事業名	発注件数	事業内容 (延長)	整備面積	計画 (百万円)	実績 (百万円)	進捗	進捗状況
1	日出谷地区 雨水管整備事業	7	448.62m	11.96 (ha)	248	228	進捗率 65.5% (+2.3%) 整備面積 342.64ha (+12.1ha)	完了
2	坂田地区 雨水管整備事業	—	—	—	518	—		経過観察
3	駅周辺地区 雨水管整備事業	1	52.00m	0.14 (ha)	109	32		継続 予定
計	—	8	500.62m	12.1 (ha)	875	260		—

※坂田地区雨水管整備事業は、圏央道整備事業に併せて必要な箇所の整備を行ってきました。しかし、坂田地区での雨水被害が出ていなかったことや、道路冠水のあった日出谷地区の整備を優先したことから、本計画では事業を見送っている状況です。

事業実施後の成果

下水道による都市浸水対策達成率

評価指標の最終目標値の実現状況及び事業効果の発現状況

指標の内容	下水道による都市浸水対策達成率を増加させる。			
指標を設定した理由	桶川市の雨水事業認可面積のうち、雨水の排除面積の占める割合及び目標達成度をわかりやすく表すため。			
数値及び目標達成状況	当初 (H30年当初)	目標 (令和4年度末)	実績 (令和4年度末)	目標達成状況
	63.2%	64.4%	65.5% (342.64ha/523ha)	達成
目標達成状況に対する所見 (事業効果の発現状況)	公共下水道雨水管渠を整備したことにより、道路冠水及び宅内浸水がなくなり浸水被害の低減が図られた。			

今後の事業予定

社会資本総合整備計画

実施事業

- ①日出谷地区雨水管整備事業 → 完了
- ②坂田地区雨水管整備事業 → 今後の道路冠水等の状況に応じて計画
- ③駅周辺地区雨水管整備事業 → 駅周辺事業の整備進捗に合わせて実施